

令和2年度 環境活動団体支援事業

助成団体募集

環境活動団体が実施する自然とのふれあいや自然環境保全等の活動を通じて、子どもたちや地域住民等が、自然のすばらしさや大切さを実感し、自然共生型の地域づくりを推進するとともに、環境に配慮した行動がとれる子どもたちや県民を育成することを目的として、団体の事業に必要な経費の一部を助成します。

助成対象となる事業

事業は次のいずれかに掲げるものであって、特定のフィールドで将来にわたって継続的に行われるものを対象とします。

野生動植物の保全等

- ・ 野生動植物の保護・増殖
- ・ 野生動植物の生息・生育地の保全等

自然環境の保全・再生

- ・ 河川・海岸等の環境保全
- ・ 里地・里山の保全 等

自然とのふれあい

- ・ ビオトープ等の自然とのふれあいの場づくり
- ・ 自然環境学習会（観察会等）の開催 等

※事業は、こども（高校生以下）の参加者が原則として5名以上であり、年間2回以上の実践活動（環境学習を含む）を行うものとします。



野生動植物の生息・生育地の保全（アサギマダラおいでませ作戦）



里地・里山の保全

助成限度額及び対象経費

一事業あたり

限度額

20万円

対象となる経費 事業の実施に必要な、材料・道具・燃料・種苗等の購入費、機材・会場の借上げ費、外部講師謝金等

注：当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

申請等

助成事業に応募する団体は、**令和2年5月13日(水)までに**申請書を環境学習推進センターに提出してください。助成が決定した団体には決定通知書を6月中に通知します。ホームページ（「環境学習のひろば」で検索）に申請書を掲載しますので、ダウンロードしてお申込みください。

<お問合せ・申請書請求先>

(公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)

電話番号 083-987-1110 F A X 083-987-1720

E-mail kankyo.c@hito21.jp U R L <https://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>



環境活動団体支援事業助成金募集要項

1 目的

環境活動団体が実施する自然とのふれあいや自然環境保全等の活動を通じて、子どもたちや地域の住民等が、自然環境のすばらしさや大切さを実感し、自然共生型の地域づくりを推進するとともに、環境に配慮した行動がとれる子どもたちや県民を育成することを目的として、団体の事業に必要な経費の一部を助成します。

2 助成の対象

県内に活動拠点を有して県内で活動しており、活動歴が1年以上である環境活動団体を対象とします。

3 助成金を交付する事業

事業は、次のいずれかに掲げるものであって、特定のフィールドで将来にわたって継続的に行われるものを対象とします。

(1) 野生動植物

- ①野生動植物の保護・増殖
- ②野生動植物の生息・生育地の保全 等

(2) 自然環境の保全・再生

- ①河川・海岸等の環境保全
- ②里地・里山の保全 等

(3) 自然とのふれあい

- ①ビオトープ等の自然とのふれあいの場づくり
- ②自然環境学習会（観察会等）の開催 等

4 事業の要件

助成金を交付する事業は、次の要件を満たすものとします。

- (1) 年間、2回以上の実践活動（環境学習を含む）が行われること。
- (2) 子ども（高校生以下）の参加が原則として5名以上であること。
- (3) 参加費は無料であること。（ただし、食事代、資料代等の経費を除く）
- (4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。
- (5) 政治・宗教活動及び営利を目的とするものでないこと。
- (6) 事業実施における十分な安全対策がとられていること。

5 助成限度額及び対象経費

- (1) 1事業に対する助成限度額は20万円とします。
- (2) 対象となる経費は、事業の実施に必要な材料・道具・燃料・種苗等の購入費、機材・会場の借上げ費、外部講師謝金等とし、懇親会費、飲食費、恒常的な人件費及び運営費等、事業の実施に必要なと認められない経費は助成対象外とします。

6 申請手続き

別添様式により令和2年5月13日（水）までに当財団へ申請してください。

7 交付決定

選考委員会での審査の後、交付を決定し、令和2年6月末までに通知します。